

かさまっ子

題字：夏休み作品コンクール 書写毛筆の部 笠間市長賞受賞 丹家 光菜さん

第6号

子ども会会員数
(平成28年3月末現在):3,716人

平成28年4月

編集・発行

笠間市子ども会育成連合会

事務局

笠間市教育委員会 生涯学習課内

〒309-1792 笠間市中央三丁目2番1号

TEL.0296-77-1101

(笠間地域) TEL.0299-37-6611

FAX.0296-71-3220

**受賞
おめでとう!**

茨城県優良子ども会賞
住吉本宿子ども会

茨城県優良子ども会育成会賞
新渡戸子ども会育成会



子ども会活動を通して

地域のリーダーを目指そう。

日頃より子ども会活動にご理解とご協力を頂き
厚く御礼申し上げます。

笠間市子ども会育成連合会では、自分で生きる
力、ともに生きる力、心豊かに生きる力を基本に、
子どもを豊かな社会の担い手に相応しい人間とし
て育てるために、子ども会活動を広く展開して
おります。

そのような中で、茨城県子ども会育成連合会主
催ではありますが、昨年の2015大好き子ども
会リーダー大会には、本市から12名の子どもの参
加があり、他市町村の子どもたちと交流ができた
ことは、本人たちはもとより本会が目指す次期
リーダーの育成に合致するものとして喜ばしく思
います。

さて、子どもたちは、遊び仲間を求めており、
遊びを通じて社会の一員として必要な知識、技能、
および態度を学ぼうとしています。健全な仲間づ
くりをすすめる、心身の成長発達に大切な活動を促
進助長するのが子ども会です。このような活動は、
学校や家庭における教育とともに、欠くことので
きない重要な教育活動であることをもう一度みな
さんと再認識して頂きたいと思います。

笠間市も合併して十年となり、本会の事業も継
続していくもの、見直しが必要なもの等問題解決
に向けて皆さんに多くの意見を頂き進めていきま
すので、ご理解とご協力を宜しくお願い致します。



会長
町田 満



笠間市・矢板市

5/31
(日)

子ども会交流会

笠間市と矢板市の交流は、遠い昔、矢板市のお城「川崎城」のお殿様（塩谷朝業）と、笠間城のお殿様（笠間時朝）が親子であったことから、今から35年前の昭和55年7月に姉妹都市となり、現在も両市の交流が続いています。

今年は、笠間を会場として、両市合わせて100名の子どもの参加がありました。最初に、天狗の森の愛宕山で11班に分かれてトレジャーハンティング「宝探し」を行いました。地図の中のヒントを頼りに、各班とも時間内に宝を探して無事に帰って来ることができました。

展望の良い山頂で、霞ヶ浦や沼を眼下に見ながらの昼食後、表彰式を行い、笠間焼体験会場の大津見窯に移動しました。

作り方の説明を聞いた後に、コップや皿・置物等、思い思いの作品作りを楽しみました。

次回は矢板市で会うことを約束し、矢板市の皆さんを見送りました。

高校生会の皆さんの協力もあり、楽しく和やかな交流会ができました。



第9回

夏休み作品コンクール

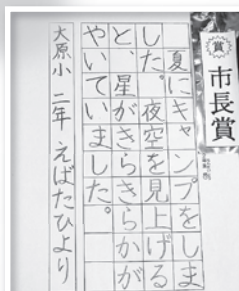
平成 27 年度夏休み作品コンクールは、応募総数 615 点の力作が寄せられました。
(毛筆の部 277 点、硬筆の部 243 点、絵画の部 70 点、親子共同作品の部 25 点)
応募作品を審査し、9 月 6 日から 22 日まで笠間公民館に展示しました。



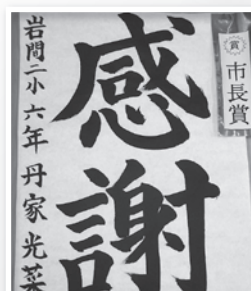
親子共同作品の部 (立体作品の部)
塩畑 光太郎



絵画の部
佐藤 瞭成



硬筆の部
江端 奏里



毛筆の部
丹家 光菜

◆親子共同作品の部 (立体作品の部)

氏名	学年	子ども会名
優秀賞		
仁平	1 年	福来
星野	4 年	稲荷町
笠間市子ども会育成連合会長賞		
田所 真綾	5 年	吉岡二区
笠間市教育委員会教育長賞		
塩畑光太郎	2 年	土師

◆絵画の部

氏名	学年	子ども会名
優秀賞		
久保田 咲	1 年	下安
佐藤 駿成	2 年	下安
教納 蒼生	3 年	下安
伊勢山 奈央	4 年	福安
田所 真綾	5 年	吉岡二区
野中 悠那	6 年	下押
笠間市子ども会育成連合会長賞		
柳橋 日和	2 年	南小
笠間市教育委員会教育長賞		
国枝 奈緒	5 年	吉岡一区
笠間市教育委員会教育長賞		
佐藤 瞭成	6 年	ひかり

◆書写の部 (硬筆)

氏名	学年	子ども会名
優秀賞		
宮内 終輔	1 年	太陽
高瀬 翔太	1 年	西押
塚田 優奈	2 年	横町
松田 恋	2 年	関町
笠間市教育委員会教育長賞		
阿部 彩香	1 年	南春日
笠間市子ども会育成連合会長賞		
大澤 彩花	1 年	新渡戸

◆書写の部 (毛筆)

氏名	学年	子ども会名
優秀賞		
岡 彩輝	3 年	旭
増谷ひなた	3 年	組
吹野 姫菜	4 年	住吉
館 心愛	4 年	新吉
江端日向子	5 年	上原
生駒たまを	5 年	日吉
川島 夢叶	6 年	中山
平沢 櫻	6 年	町
笠間市教育委員会教育長賞		
笠間市子ども会育成連合会長賞		
高木 ひな	3 年	旭

◆書写の部 (毛筆)

氏名	学年	子ども会名
優秀賞		
笠間市長賞		
丹家 光菜	6 年	下押
笠間市教育委員会教育長賞		
丹家 彩花	5 年	下押
笠間市子ども会育成連合会長賞		

友部地区

6/7
(日)

「ドッジで交流 ドッジでどっち!」

友部第二小学校体育館 参加人数(205名)



- ・審判の講習会
- ・練習試合
(子ども会単位)
- ・スピードガンで
ボールの速度測定
(学年、男女別に
上位の表彰)



岩間地区

6/7
(日)

「親子チャレンジランキング」

岩間第一小学校体育館 参加人数(105名)



救急救命講習



- 種目
- ・30秒じゃんけん
 - ・ペア空き缶積み
 - ・洗面器お手玉投げ
 - ・フリフリ
 - ・パフォーマンス
 - ・ボールリレー
- 種目ごとに表彰

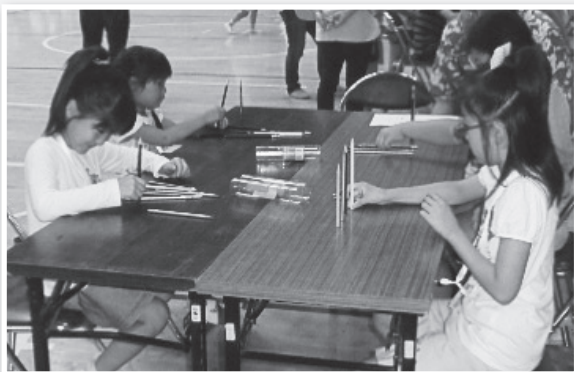


笠間地区

7/5
(日)

「チャレンジランキング」

笠間小学校体育館 参加人数(67名)



- 種目(8種目)
- ・えんぴつ立て
 - ・豆つまみ皿うつし
 - ・洗面器お手玉投げ
 - ・「の」の字さがし
 - ・サイコロ「赤」だし
 - ・紙ちぎりのばし
 - ・フリフリ
 - ・パフォーマンス
 - ・輪投げ



総合優勝

- 〔年中・年長〕
安見 泰陽
- 〔1・2年〕
渡邊 棕平
- 〔3・4年〕
星野 麗
- 〔5・6年〕
三村 捺未

笠間市子ども会 球技大会

8/9
(日)

笠間市民体育館

出場チーム

飛龍A	飛龍B	橋爪
稲荷町	太陽	飛龍B
南小泉	太空中	飛龍A
旭	住吉	飛龍B
五葉	三葉	飛龍A
栄	末広	飛龍B
長兎路・湯崎		



優勝
太陽子ども会



準優勝
末広子ども会



3位
稲荷町子ども会



3位
三葉子ども会

ジュニアの部 出場チーム 長兎路・湯崎Jr 住吉Jr 末広Jr 稲荷町Jr 飛龍Jr 三葉Jr

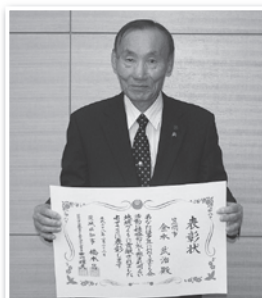


★理事長賞★
櫻村 ふみ江さん

茨城県子ども会育成連合会
発足60周年記念式典

平成27年11月14日(土)
茨城県民文化センター

◆優良子ども会指導・育成者
金本 武治さん
(笠間市子連監事)



◆優良子ども会育成会
新渡戸子ども会育成会
(岩間一小支部)



◆優良子ども会
住吉本宿子ども会
(北川根小支部)



表彰

茨城県優良子ども会等
表彰式
平成27年度 平成28年1/23(土) 茨城県庁

※表紙に受賞二団体の活動の写真を掲載

リーダー研修会

8/18(火)

絵の中に入りたい

笠間市内にある企業を訪問しました。(24名参加)

身近な工場を見学することで
子どもたちが笠間市に愛着を持ち、働くことの大切さを学び、
また子ども会のリーダーとしての自覚と責任感を養う
ことを目的として実施しました。

●訪問企業(株)想石 (稲田石を採掘し、加工販売・工事を行っています。)



最初に工場見学の注意事項の説明を受けています。



工場内には、加工前の石や製品になった石がいっぱい。

●訪問企業(有)ナガタフーズ (主に大根を栽培し加工販売、栗を使った菓子類の製造販売をしています。)



工場見学前の説明を、みんな真剣な表情で聞いていました。



大根で刺身のつまを作っていました。



(一社)茨城県子ども会育成連合会主催

「2015 大好き子ども会リーダー大会」

国立磐梯青少年交流の家(福島県耶麻郡猪苗代町)

平成27年12月26日(土)
~28日(月)2泊3日

笠間市子ども会からの参加者

6年生 小松崎梨華・富田 杏月・小松崎拓弥・園部 柊人
野口 真子・斉藤 葉月・横山 諒・菊田 侑奈
森田くるみ・園部 陽菜
5年生 武藤 慶太・内藤 珠希



笠間市子ども会育成連合会組織図



※ () 内は子ども会数 平成 28 年 3 月末現在



※「事故」が発生した場合は、速やかに単位子ども会会長へ連絡をしてください。

○ 会費
1人あたり年額140円

○ 加入資格
年齢制限はありません。ただし、就学前3年(3歳児、年少児)以下の幼児が加入する場合は、保護者同伴で加入してください。(活動時も保護者同伴が条件となります。)

○ 加入資格
年齢制限はありません。ただし、就学前3年(3歳児、年少児)以下の幼児が加入する場合は、保護者同伴で加入してください。(活動時も保護者同伴が条件となります。)

◆ 全国子ども会安全会
全国子ども会安全会とは、子ども会活動中に生じた負傷・疾病・後遺障害または死亡した場合に、安全会加入者に対し共済見舞金が支給されます。また、子ども会活動中に、安全会加入者以外の第三者の身体または財物に損害を与えた場合、第三者に保険金が支払われます。

子ども会安全会に入ろう！